



全国の飼育係と京都大学が語る

動物園のうらばなし

動物園大学 6

Zoouniversity in 犬山

(愛知県犬山市
日本モンキーセンター)

2016

3/20

(日)

先着 200 名様は
入園無料!

事前申込み不要

参加者全員に
動物園大学限定
カンバッジを
プレゼント!

主催 京都大学野生動物研究センター

共催 (公財)日本モンキーセンター、京都市動物園、名古屋市東山動植物園
(公財)横浜市緑の協会(よこはま動物園、野毛山動物園、金沢動物園)、熊本市動植物園
わんぱーくこうちアニマルランド、高知県立のいち動物公園、愛媛県立とべ動物園

後援 (公社)日本動物園水族館協会、愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会
犬山市、犬山市教育委員会
京都大学霊長類学ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院

動物園大学とは？

京都大学および、連携する動物園が協力して、情報交換・共同研究・教育普及を行うプロジェクトです。

動物園大学が
めざすもの

1. 動物のよりよい暮らしのサポート（飼育技術の向上）
2. 動物や、動物をとりまく環境の理解（飼育下から野生まで）
3. 動物の健康・繁殖・福祉の充実

これまでのシンポジウム

2011年ず〜どすえ。動物園大学 1 in 京都@京都市動物園・2012年ず〜だがや。動物園大学 2 in 名古屋@名古屋市東山動物園・2013年ず〜ばってん。動物園大学 3 in 熊本@熊本市動植物園
2014年ず〜じゃん。動物園大学 4 in 横浜@よこはま動物園・2015年ず〜ぜよ。動物園大学 5 in 高知@高知県立のいち動物公園

■プログラム

メイン会場：ビジターセンター ホール

午前の部

9:30～開場・受付（入園ゲート） 9:45～開会のあいさつ 松沢哲郎（日本モンキーセンター・所長 / 京都大学霊長類研究所・教授）
10:00～動物園の飼育係によるレクチャー



10:00～

「マモルの成長を見守り、それを一緒に支える動物園ならではの研究者との連携」

Research collaboration in the Japan Monkey Centre looking after an infant chimpanzee, Mamoru

星野智紀
(日本モンキーセンター)

10:15～

「カバとクロサイの搬出ってどうするの？」

How to move hippos and black rhinos between zoos.

連有吾
(とべ動物園)

10:30～

「好奇心旺盛な子ゾウたち～ドングリからタイヤまで～」

Curious elephant cubs: their naïve experience to acorns, tires, etc...

米田弘樹
(京都市動物園)

10:45～

「シャバーニの魅力ーかっこいいだけじゃない！リーダーとしての強さと優しさー」

Shabani's appeal: not looking cool, but like a powerful and receptive leader

濑谷 康
(名古屋市東山動物園)

11:00～

「キンシコウ 来熊秘話」

Anecdotes from some Golden snub-nosed monkeys' visit to Kumamoto

松崎正吉
(熊本市動植物園)

11:15 演者と会場参加者のフリートーク I

12:00 (昼食休憩)

午後の部

13:00～ポスター発表（会場：無料休憩所 終日掲示）動物の研究者や各地動物園のスタッフがポスターの前で最新の研究や飼育の取り組み等をお話します。
14:20～動物園の飼育係によるレクチャー

14:20～

「カラフルなおサルをめぐる奮闘記」

Struggling with the care of a colorful baby monkey

川口芳矢
(よこはま動物園)

14:35～

「コータの異常な日常～チンパンジーのコータは、いかにして息子との距離感をつかめるようになったか～」

Kohta's terrible days: how a male chimpanzee learnt to interact with his son Yamato

大地博史
(アニマルランド)

14:50～

「ウマが合わない！？複雑なシマウマ関係～安定した群れ作り・多頭展示を目指して～」

Grooving zebras: an attempt at stable group management of multispecies exhibit

森本さやか
(のいち動物公園)

こちらも見তে!

ジオアートワークス
WILDLIFE ART 展

会場：ビジターセンター
企画展示室



15:05 演者と会場参加者のフリートーク II

15:50 基調講演 碓 京子・井島真知「動物園と博物館

ーわたしたちがめざすもの 博物館教育の経験からー」

Zoo and Museum: what educational experiences in a museum tell us about future directions

博物館は、学術研究に基づいて、その内容を公共へ広く普及するという使命を持っています。この使命を果たすための柱が、展示や館の内外で行われる教育プログラム活動です。碓、井島は、博物館で恐竜を中心とした古生物学の展示や教育活動を行ってきました。そこで大切にしてきたのは、自館の研究や資料の特徴をどのように活かすか、ということでした。「世界最大」「初公開」などの煽り文句でない教育メッセージをどのように作っていったのか、博物館での展示づくりや教育プログラムの例をお話します。

日本では動物園も博物館の1つとして分類されていて、同じく研究と教育という使命を持っています。動物を扱うか、資料や標本を扱うかという違いはあっても、教育のこと、集客のことなど、抱える悩みは共通しているように思います。教育メッセージを考えることは、博物館・動物園の存在意義を見つめ直すことにも関わります。私たちの経験は限られたものではありませんが、博物館での教育の実践例が、それぞれの館園のあり方や方向性を考えるきっかけになればと思います。

16:40 自由討論

17:10 閉会のあいさつ 伊谷原一（京都大学野生動物研究センター・教授）

17:15 閉会 ※日本モンキーセンターは17:00閉園です。この後園内はご覧いただけません。

プロフィール



碓 京子

地質学専攻理学修士。1996年より林原自然科学博物館エディターとして、脊椎動物、特に恐竜の進化、研究をテーマとした博物館常設展示、特別展示の企画、教育プログラム活動を行ってきた。2002年から4年間、株式会社バナソニックと共同で恐竜の博物館を開館、展示企画から人事育成までを担った。

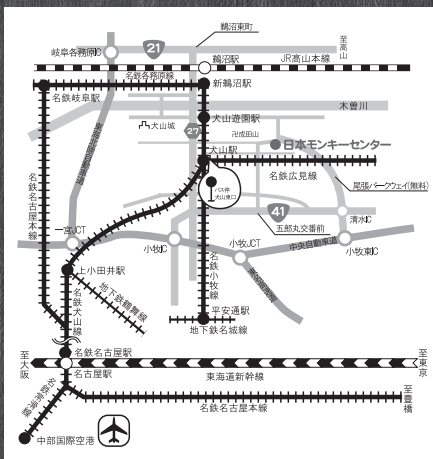


井島真知

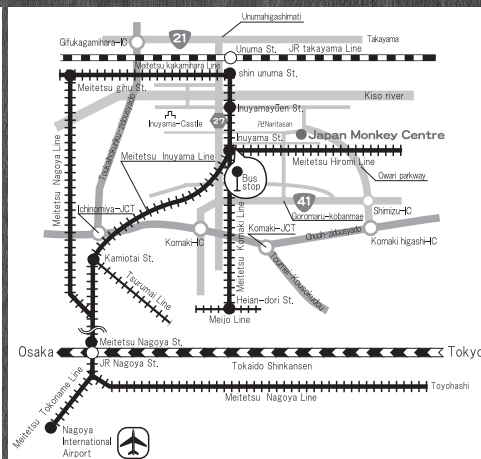
博物館教育を学んだ後、2001年より林原自然科学博物館エディターとして碓と共に、展示、教育プログラムづくりを行う。

■Information

アクセス



Access



お問合せ

〒484-0081
愛知県犬山市犬山官林 26
公益財団法人日本モンキーセンター
TEL 0568-61-2327
E-mail zooniversity@wrc.kyoto-u.ac.jp
<http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/zodosue/zu/danamo/>

入園料 大人(高校生以上)600円、小中学生400円、幼児(3才以上)300円
駐車場 1台 1000円 ※先着200名様は入園料が無料になります

車で

中央道・小牧東ICから尾張パークウェイ経由約10分
名古屋高速・小牧北ICまたは名神高速・小牧ICから国道41号線経由約20分

公共交通機関で

名鉄犬山線「犬山駅」東口から路線バス「日本モンキーパーク行き」約5分



モンキーセンターの
タロウです